

新しい公共支援事業に関する都道府県の実績報告（平成25年度上半期）

1. 実施状況

○運営委員会開催状況

第1回三重県新しい公共支援事業運営委員会（平成23年3月31日）

- ・三重県新しい公共支援事業基本方針について
- ・三重県新しい公共支援事業計画について
- ・今後のスケジュールについて

第2回三重県新しい公共支援事業運営委員会（平成23年7月12日）

- ・三重県新しい公共支援事業基本方針および事業計画について
- ・三重県新しい公共支援事業スケジュールについて
- ・新しい公共の場づくりのためのモデル事業について

第3回三重県新しい公共支援事業運営委員会（平成24年3月4日）

- ・三重県新しい公共支援事業進捗状況について
- ・三重県新しい公共支援事業 今後のスケジュールについて

第4回三重県新しい公共支援事業運営委員会（平成24年5月29日）

- ・三重県新しい公共支援事業運営委員会設置要項について
- ・三重県新しい公共支援事業進捗状況と評価について
- ・三重県新しい公共支援事業 今後のスケジュールについて

第5回三重県新しい公共支援事業運営委員会（平成24年10月31日）

- ・三重県新しい公共支援事業進捗状況と評価について
- ・三重県新しい公共支援事業平成25年度事業計画について
- ・三重県新しい公共支援事業 今後のスケジュールについて

第6回三重県新しい公共支援事業運営委員会（平成25年5月8日）

- ・三重県新しい公共支援事業の結果確認と評価について（受託団体から公開報告）
- ・三重県新しい公共支援事業 今後のスケジュールについて

第7回三重県新しい公共支援事業運営委員会（平成25年9月20日）

- ・三重県新しい公共支援事業の評価について
- ・三重県新しい公共支援事業の成果の活用について

○選定委員会開催状況

※新しい公共を支える資源循環の基盤づくり事業選定委員会

平成23年9月12日：公開プレゼンテーション、選考会議

※新しい公共推進指針（仮称）策定事業等選定委員会

平成23年8月30日：第一次審査

平成23年9月7日：第二次審査（公開プレゼンテーション）、選考会議

○専門委員会開催状況

NPO等からの協働事業提案事業（新しい公共の場づくりのためのモデル事業）専門委員会

平成23年度第1回専門委員会（平成23年4月25日）

- ・平成23年度募集要項および審査基準等の確認
- 第2回専門委員会（平成23年5月20日）
 - ・平成23年度募集要項、スケジュール等の確認
- 第3回専門委員会（平成23年8月19日）
 - ・平成23年度募集第一次審査（書類審査）
- 第4回専門委員会（平成23年9月5日）
 - ・第二次審査（公開プレゼンテーション）、選考会議
- 第5回専門委員会（平成23年10月28日）
 - ・平成24年度募集要項および審査基準等の確認
- 第6回専門委員会（平成24年2月14日）
 - ・平成24年度募集第一次審査（書類審査）
- 第7回専門委員会（平成24年3月14日）
 - ・平成24年度募集第二次審査（公開プレゼンテーション）、選考会議
- 第8回専門委員会（平成24年3月27日）
 - ・平成23年度採択事業 中間報告会
- 平成24年度第1回専門委員会（平成24年5月24日）
 - ・NPO等からの協働事業提案専門委員会設置要項について
 - ・平成23年度下半期実績報告について
 - ・平成24年度の事業スケジュールについて
 - ・平成24年度 三重県のNPO施策について
- 第2回専門委員会（平成24年10月9日）
 - ・平成24年度下半期スケジュールについて
 - ・平成23・24年度採択事業 中間報告会
- 第3回専門委員会（平成24年11月19日）
 - ・平成24年度上半期実績報告について
- 平成25年度第1回専門委員会（平成25年4月25日）
 - ・平成23・24年度採択事業 最終報告会
- 第2回専門委員会（平成25年5月23日）
 - ・平成24年度下半期実績報告について

○成果のとりまとめと公表に関する事務

1 「三重県新しい公共支援事業フォーラム」の開催

2年間実施した「三重県新しい公共支援事業」の取組内容や得られた成果、見えてきた課題等を広く県民に周知し、これらを活かして「県民力による『協創』の三重づくり」を促進するため、「三重県新しい公共支援事業フォーラム」を開催した。

日 時 平成25年6月30日（日曜日）13時から16時30分まで

場 所 三重県津庁舎 6階大会議室

参加者 67名

実施内容

- ・三重県新しい公共支援事業の概要等について
三重県環境生活部男女共同参画・NPO課
- ・三重県新しい公共支援事業運営委員会からの総括報告
三重県新しい公共支援事業運営委員会委員長 岩崎 恭典 氏

- ・「新しい公共を支える資源循環の基盤づくり事業」実施報告
特定非営利活動法人四日市NPO協会 松井 眞理子 氏
特定非営利活動法人津市NPOサポートセンター 川北 輝 氏
- ・NPO等からの協働事業提案専門委員会からの総括報告
NPO等からの協働事業提案専門委員会委員長 浅野 聡 氏
- ・「NPO等からの協働事業提案（新しい公共の場づくりのためのモデル事業）」実施報告
特定非営利活動法人伊賀の伝丸 和田 京子 氏
特定非営利活動法人 a t r i o 山口 友美 氏
- ・講評
I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所] 川北 秀人 氏
- ・パネルディスカッション「2年間の成果を活かして、協創の三重づくりを加速させるために」
コーディネーター I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所] 川北 秀人 氏
パネリスト 新しい公共支援事業実施報告者
コメンテーター 運営委員会委員長、専門委員会委員長

2 「NPO活動推進自治体フォーラム 三重大会」の開催

2年間の新しい公共支援事業を活かして、自団体・自地域での活動を活発にし、地域で「新しい公共」の活動を根付かせていくことを目的として、全国的な先進事例を学び共有する「NPO活動推進自治体フォーラム 三重大会」を開催した。

日 時 平成25年7月1日（月曜日）10時から16時まで

場 所 三重県教育文化会館 5階大会議室

参加者 91名

実施内容

- ・「新しい公共」が目指す事例の紹介・共有
雲南市役所政策企画部 板持 周治 氏
石田 誠 氏
特定非営利活動法人秋田県南NPOセンター 八嶋 英樹 氏
公益財団法人みらいファンド沖縄 小阪 亘 氏
- ・基調講演「地域に新しい公共を築くために」
I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所] 川北 秀人 氏
- ・グループワーク

○事業実施状況（平成23・24年度事業）

1 新しい公共を支える資源循環の基盤づくり事業

※事業概要

県民・企業等のNPO等に対する認知度を高め、県民・企業等からNPO等に資源が活発に循環し、NPO等の活動を支える仕組みを構築していくことを目的として、「資源循環の基盤づくり」に取り組む企画を募集した。

※事業委託先選定経過

平成23年8月1日から8月22日まで事業企画を募集した結果、17事業の応募があり、審査対象が、第1次審査実施基準数（20事業）以下であったため、第1次審査は実施せず、平成23年9月12日の選考会議により9事業を選定。

委託契約を行い、平成23年10月から平成25年3月まで事業を実施。

なお、本県独自の取組として、各県民センターごと（東紀州は1箇所）の委託先を選定。

※事業委託先

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

四日市NPO協会(旧四日市NPOセクター会議)

特定非営利活動法人 市民ネットワークすずかのぶどう

特定非営利活動法人 津市NPOサポートセンター

特定非営利活動法人 Mブリッジ (Mブリッジは2事業企画を委託)

特定非営利活動法人 いせコンビニネット

特定非営利活動法人 なばりNPOセンター

東紀州コミュニティデザイン

2 新しい公共推進指針（仮称）策定事業

※事業概要

「新しい公共」を長期的な視点により、かつ戦略性をもって進めていくため、NPO等、行政、企業など各主体に求められる役割や「新しい公共」を支える人材、資金、情報等の資源のあり方などについて、県民参画により検討し、指針を策定する企画を募集した。

※事業委託先選定経過

平成23年8月1日から8月22日まで事業企画を募集した結果、2事業の応募があり、審査対象が、第1次審査実施基準数（3事業）以下であったため、第1次審査は実施せず、平成23年9月7日の選考会議により事業を選定。

委託契約を行い、平成23年10月から平成25年3月まで事業を実施（県版の円卓会議を4回、県内8か所の地域円卓会議を3回開催し、意見を集約）し、「ゆめをかたちにするまちづくり～『新しい公共』のヒント集～」を作成した。

※事業委託先

特定非営利活動法人 みえNPOネットワークセンター

3 三重県NPO法人活動実態調査事業（平成23年度事業）

※事業概要

NPO法人が自立した活動をするために必要となる支援などを把握するため、NPO法人の活動実態や課題等に関して調査する企画を募集した。

※事業委託先選定経過

平成23年8月1日から8月22日まで事業企画を募集した結果、4事業の応募があり、審査対象が、第1次審査実施基準数（3事業）より多かったため、平成23年8月30日に第1次審査を実施し、第1次審査通過事業を選定。平成23年9月7日、第1次審査通過事業を対象とした選考会議により事業を選定。

委託契約を行い平成23年10月から平成24年3月31日まで事業を実施。

※事業委託先

特定非営利活動法人 みえNPOネットワークセンター

4 NPO等からの協働事業提案事業（新しい公共の場づくりのためのモデル事業）

※事業概要

NPO等と県・市町・企業などのさまざまな主体が協働しながら、地域の諸課題に取り組む仕組み

を發展させていくことを目的として、NPO等からさまざまな主体が協働して取り組む事業提案を募集する。

☆平成23年度募集事業委託先選定経過

平成23年9月5日の選考会議により採択事業を選定。

平成23年10月から平成25年3月まで事業を実施。

●事業委託先

男女共同参画みえネット

穂積製材所プロジェクト実行委員会

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

特定非営利活動法人 伊勢志摩バリアフリースーツアーセンター

特定非営利活動法人 愛伝舎

☆平成24年度募集事業委託先選定経過

平成24年3月14日の選考会議により採択事業を選定。

平成24年4月から平成25年3月まで事業を実施。

●事業委託先

公益財団法人 三重県国際交流財団

特定非営利活動法人 大杉谷自然学校

特定非営利活動法人 Mブリッジ

特定非営利活動法人 a t r i o

特定非営利活動法人 人材育成センター

特定非営利活動法人 市民社会研究所

※採択事業合同スタートセミナー

事業開始前に、各事業の採択事業者と関係機関が集まって、事業の目的や役割分担、目標、進め方などを共有するためのセミナーへの出席を必須とし、そこでステークホルダーの事業に対する認識・方向性を合わせたうえで事業をスタートさせた（講師：I I H O E（人と組織と地球のための国際研究所）川北秀人氏）。

☆平成23年度採択事業のスタートセミナー

平成23年9月27日に開催 参加者 40名

☆平成24年度採択事業のスタートセミナー

平成24年4月11日に開催 参加者 51名

※事業実施状況の共有

モデル事業として、協働で取り組むプロセスも開示することとし、各採択事業の実施状況を概ね1ヶ月ごとに報告書をまとめてNPOグループのHPで公開している。

2. 成果目標の達成状況

成果目標を設定した事業は、平成24年度で終了しているため、記載を省略。

3. 全体評価

<p>平成25年度上半期の事業は、「三重県新しい公共支援事業フォーラム」及び「NPO活動推進自治体フォーラム 三重大会」の開催のみであるが、両事業とも、新しい公共支援事業の集大成イベントとして、この事業で得られた成果を情報共有及び情報発信が図られたといえる。今後、この成果をどう生かしていくかが課題となる。</p>	
評価ランク	<p><input type="checkbox"/>S：特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/>A：優れた成果が得られた <input type="checkbox"/>B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/>C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/>D：成果が得られなかった (該当する評価にレを付けてください。)</p>

4. 個別実績報告の総括表

※自己評価は、各事業終了時のものです。

① 新しい公共支援事業（③を除く）

業務名 ※1	委託した場合は受託した団体等名	種別 ※2	自己評価
[提案方式導入]新しい公共を支える資源循環の基盤づくり事業（平成23・24年度事業）	特定非営利活動法人みえきた市民活動センター	基	B
〃	四日市NPO協会	基	S
〃	特定非営利活動法人市民ネットワークすずかのぶどう	基	B
〃	特定非営利活動法人津市NPOサポートセンター	基	B
〃	特定非営利活動法人Mブリッジ①	基	A
〃	特定非営利活動法人Mブリッジ②	基	A
〃	特定非営利活動法人いせコンビニネット	基	A
〃	特定非営利活動法人なばりNPOセンター	基	B
〃	東紀州コミュニティデザイン	基	B
[提案方式導入]新しい公共推進指針（仮称）策定事業	特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンター	基	S
[提案方式導入]NPO法人活動実態調査事業（平成23年度事業）	特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンター	他	—
NPO法人の条例指定制度に関する検討（平成23年度事業）		他	—

※1 プロポーザル方式の発注を行ったものには“[提案方式導入]”、派遣専門家等の実績・評価を公表しているものには“[派遣評価公表]”、支援対象者の数や満足度が委託費の支払いに反映できる仕組みを導入しているものには“[満足度反映]”と記載してください。

※2 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」、その他に関連するものは「他」と記載してください。（複数回答可）

② 支援対象者

事業名	団体・組織等名	種別 ※3	自己評価
新しい公共を支える資源循環の基盤づくり事業（平成23・24年度事業）	特定非営利活動法人みえきた市民活動センター	基	B
〃	四日市NPO協会	基	S
〃	特定非営利活動法人市民ネットワークすずかのぶどう	基	B
〃	特定非営利活動法人津市NPOサポート	基	B

	ートセンター		
〃	特定非営利活動法人Mブリッジ①	基	A
〃	特定非営利活動法人Mブリッジ②	基	A
〃	特定非営利活動法人いせコンビネ ット	基	A
〃	特定非営利活動法人なばりNPOセ ンター	基	B
〃	東紀州コミュニティデザイン	基	B
新しい公共推進指針（仮称）策定事業 （平成23・24年度事業）	特定非営利活動法人みえNPOネッ トワークセンター	基	S
NPO法人活動実態調査事業 （平成23年度事業）	特定非営利活動法人みえNPOネッ トワークセンター	他	—

※3 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」と記載してください。（複数回答可）

③ モデル事業

事業名	団体・組織等名	分類 ※4	自己 評価
NPOと行政の協働事業－「意志決定の場への女性の参画」促進応援プラン	男女共同参画みえネット	般	S
〃－島ヶ原地区の林産資源を活用した木工体験ツアー	穂積製材所プロジェクト実行委員会	般	A
〃－災害にも強い多文化共生地域づくり	特定非営利活動法人伊賀の伝丸	般	A
〃－日本一のバリアフリー観光県づくり	特定非営利活動法人伊勢志摩バリア フリーツアーセンター	般	B
〃－外国籍児童生徒放課後学習支援	特定非営利活動法人愛伝舎	般	S
〃－県域における大規模地震等発生時の外国人住民支援システム構築事業	公益財団法人三重県国際交流財団	般	A
〃－森林環境教育促進事業	特定非営利活動法人大杉谷自然学校	般	B
〃－NPOと企業等が地域課題に取り組むことを盛んにしていくための仕組みづくり事業	特定非営利活動法人Mブリッジ	般	A
〃－NPOがつなぐ地域と学校連携プロジェクト	特定非営利活動法人 a trio	般	A
〃－農業分野における障がい者雇用推進プラン事業	特定非営利活動法人人材育成センタ ー	般	A
〃－家族揃って日本語講座@飯野高校	特定非営利活動法人市民社会研究所	般	B

※4 「分類」欄には、新しい公共の場づくりのためのモデル事業のうち、一般枠の事業は「般」、NPO支援重点化枠の事業は「重」、社会イノベーションの推進のためのモデル事業については「イ」と記載してください。